



第4回 定 例 会

可決になりま 26議案が全て

11月30日から12月15日 第4回定例会では、市長 第4回定例会では、市長 にかけて開催されました

●給与条例の改正●

人事院勧告に伴い、これ人事院勧告に伴い、これに準じて本市職員等の給にない。

(※左ページ参照)

改定し平 ③55歳以 とする。 下げ、年 月分引き を0・2 支給月数 勉手当の 期末・勤 下 げ。 ② %の引き 均 0 1 給料表を 容は、① の改正内 職員給与

0

上の一部

い職員の

です。 する、というものです。 また、市長・副市長・教 期末手当を 0・15月引き 下げ年 2・95月とするも です。

給料月額を1・5%減額

補正予算

0円の増。 3000円の減(衛生分)。 事業51万7000円の増 基分)1758万600 槽設置事業費補助金(25 0円の増。合併処理浄化 增。予防接種事業635 品161万7000円の 公立5保育所の施設用備 保育所衛生環境向上事業 減(民生分)、1102万 扶養手当881万500 子家庭を対象とした児童 費補助金297万円の増 衛生環境整備事業として、 止のため私立10保育園の インフルエンザ感染症防 組合負担金の精算分とし な内容は、霞台厚生施設 について、歳出予算の主 会計補正予算(第5号) 1万3000円の増。父 て534万8000円の 平成22年度石岡市一般 精神保健福祉

部等設置条例の改正

織に再編を図るもので、 率的で効果的な行政運営 の説明では、さらなる効 が示されました。執行部 福祉部が所管する国民健 等設置条例の一部を改正 合、また、新たに総務課内 担当業務の所管替えや統 政策実現を可能とする組 て石岡市行政機構図(案) 会では、本議案に関連し する業務について、生活 を見直し、分掌事務を改 する条例を制定すること への転換が求められる中 す。また、総務企画委員 環境部所管とするもので 康保険及び国民年金に関 正するもので、現在、保健 について」は、組織機構 議案第8号「石岡市部

●(仮称)栗又四ケ線

の承諾・

定とのことです。

外道路として認定するた 60メートル)について 栗又四ケ線(延長約23 認定の承諾について」は 管理を行うことになって を認定する市町村がその 法の規定では、当該路線 の認定をした場合、道路 るものです。区域外道路 め、石岡市の承諾を求め とから、小美玉市が区域 活用して整備する(仮称) 小美玉市が合併特例債を いることから、現時点で 小井戸地内を縦断する (約675メートル) こ 議案第97号「区域外道 (小美玉市道)の路線 施工後の管理も小美



玉市が行うことになりま

る。」との討論が行われ 労働組合との交渉が継続 うち、議案第83号と、それ 適任)しました。 案のとおり可決 ましたが、その後の採決 ではないことから反対す 中で、妥結している状況 えは理解できるが、職員 改正について、市長の考 は、「職員の給与条例の 全ての議案について、原 全会一致で、提出された の他の議案については、 では賛成多数で、また、そ に伴う補正予算について 今回提出された議案の

市長提出議案の審査結果

第4回定	外会 *第4回定例会 (11月30日~12月15日) で審査した市長提出議案の概要と結果は次のとおりで	す 。				
議案第74号	平成22年度石岡市一般会計補正予算(第4号)	原案可決				
議案第75号	平成22年度石岡市授産所特別会計補正予算(第1号)					
議案第76号	平成22年度石岡市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)					
議案第77号	平成22年度石岡市簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)					
議案第78号	平成22年度石岡市下水道事業特別会計補正予算(第2号)					
議案第79号	平成22年度石岡市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)					
議案第80号	平成22年度石岡市介護保険特別会計補正予算(第2号)					
議案第81号	平成22年度石岡市水道事業会計補正予算(第2号)					
議案第82号	石岡市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例及び石岡市教育長の給与、勤務時間及び その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて					
議案第83号	石岡市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決				
議案第84号	平成22年度石岡市一般会計補正予算(第5号)	原案可決				
議案第85号	平成22年度石岡市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決				
議案第86号	平成22年度石岡市簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決				
議案第87号	平成22年度石岡市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決				
議案第88号	平成22年度石岡市介護保険特別会計補正予算(第3号)					
議案第89号	石岡市部等設置条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決				
議案第90号	石岡市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決				
議案第91号	石岡市手数料条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決				
議案第92号	石岡市火災予防条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決				
議案第93号	損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解について	原案可決				
議案第94号	指定管理者の指定について(石岡市つくばねオートキャンプ場)	原案可決				
議案第95号	市道の認定について	原案可決				
議案第96号	市道の認定について	原案可決				
議案第97号	区域外道路(小美玉市道)の路線認定の承諾について	原案可決				
議案第98号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて(寺門 信行 氏)	同意				
諮問第 3号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて(大和田 清美 氏)	適 任				

平成23年 第1回定例会のお知らせ

月日	曜	主 な 内 容	場所	月日	曜	主 な 内 容	場所
2月22日	火	議案の提案理由説明など	本会議場	3月 9日	水	予算特別委員会(都市建設)	全協室
28日	月	一般質問	//	10日	木	予算特別委員会(総 括)	//
3月 1日	火	一般質問	//	11日	金		
2日	水	一般質問	//	110		── 常任委員会(総務企画·教育福祉·市氏経	委員会室
3⊟	木	議案質疑	//	1.40	月	済·都市建設)のいずれか。 ※告示の際に決定	
4日	金	予算特別委員会(総務企画)	全協室		'-		
7日	月	予算特別委員会(市民経済)	//	15日	火	議会運営委員会	全協室
8日	火	予算特別委員会(教育福祉)	//	16⊟	水	議案の採決など	本会議場

元気いしおか」実現のための まちづくりについて



ひろ **尋** ます 増

策は、市民からの要望が 強い駅周辺整備事業を第 一に、企業誘致の推進

か。重点的に取り組む施 総合計画を策定していた 画が連動して管理できる か」実現のために、財政 ンスです。「元気いしお 総合計画を市長の任期と ことは地域で考え決定す また、地域主権戦略大綱 石岡市の目指すべき 、地域の 事業計 システムを構築して、財 がら、行政経営に携わり 要なことだと思いますの す。 進していきたいと考えま 活優先のまちづくりを推 豊富な地域資源を最大限 郷地区の自然や果樹など 画のフォローアップ事業 中心市街地活性化基本計 政運営スタイルを変えて 連動する新しい行政経営 した計画、評価、予算が めにも、総合計画を軸と たいと思います。そのた で、それを念頭に置きな に合った独自性が大変重 の地方自治体は、身の丈 えます。また、これから と戦略が必要になると考 のまちづくりのビジョン 道の駅整備構想策定、八 いきたいと思います。 に活用した事業など、生 地域主権では、将来

が閣議決定され、

ただきたいと思います。

具体的に示してい

その他の質問事項

どうお考えか伺います。 だきたいと思いますが 計画、行政評価、

ものに見直す、いいチャ マニフェストに合わせた る方向になっています。

事務事業の選択と集中 イベント広場

われていると 修はあまり行

平成23年度の重点施

むら りょういち 村 良 一 かわ

まちづくりを進める

問

ービス展開を図れる組織 より効果的で充実したサ のスキルアップを図り、 ている今、職員一人一人 に大きいと感じます。特 上で、職員の役割は非常 と思いますが、どのよう つくりが求められている に職員数が大きく減少し ているのか伺 に研修を行っ

ちづくりを考えているの

市長がどのようなま

次年度の予算におい

職員の研修について ビスのために ここの職員研 ます。しかし ていると思い と同様に見え 石岡市の職員 設の職員も、 をしている施 合や業務委託 る一部事務組 を支出してい 市が負担金等 います。また 市民からは、

るか、現況を伺います。 いて、市がどのような協 は思いません。それにつ ような研修が行われてい ているのか、そして、どの 力体制や指導監督を行っ

修参加の希望があるとき 等の際に関係団体に連絡 新採職員研修や課程研修 せん。しかし、市が行う 組織なので、 と思います。一部事務組 構築に向け、 果的な研修プログラムの 考えており、人材育成基 員が減少する中で、スキ しています。 は、それを受けて案内を までのところ行っていま 積極的な指導監督は、今 かるものであり、より効 てることは大変時間がか を行っています。人を育 ルアップは欠かせないと したり、各種団体から研 合は基本的には独立した 本方針に基づき各種研修 職場·職場外·自己啓発 ご指摘のとおり、 市側からの 努力したい 職

> 6件の事業は、同時展開 状況について伺います。

テナショップ事業の進捗 ーツプロジェクトのアン 地元農産物直売所、

トミックス事業について 掲げられた6つのテナン

■退職した職員の能力活 その他の質問事項

中心市街地活性化 基本計画について



問

中心市街地活性化

(以下「中活」)基本計画に

もと **本**

_{すすむ} 進

のになるよう指導をお願 進室が、もっと市民や商 いします。 工業者対して開かれたも 案するためにも、中活推 にとらえた実施計画を立

事業の集約的な推進につ 月下旬のオープンを目指 ップは、㈱まち未来いし とスイーツアンテナショ たいと考えます。 目途に、国の指導を受け 26年度までの計画期間を り、これから事業内容に 各事業主体の問題等があ たいと考えます。6つの れらにある程度めどが立 次年度以降の事業は、こ おかが事業主体となり1 ながら、順次進めていき ついて十分精査しながら、 いては、事業費等の問題、 った段階で、作業に入り して準備を進めています。 現在、農産物直売所

まれ地域が活性化します

して初めて相乗効果が生

集積しなければ効果が生

●市内中学生の海外派遣 その他の質問事項

らに、市民ニーズを的確

め細かい指導と支援。さ

事業の成功に向けた、き に大きいものがあります 社運を賭した一大事業で

活事業は、企業でいえば 努力をお願いします。中 展開が確保できるような

あり、市民の期待は本当

助金の申請等、全面的な

まれないと思います。補

野野

たいと思います。 どが実施できるよう考え は、 が地元の歴史を学ぶこと 成果をもとに、国指定史 成25年度には報告書を刊 修復のために瓦を供給し 鉄炉が1基確認されまし た、将来を担う子供たち 応したいと考えます。ま んの協力を得ながら、対 や地元瓦塚保存会の皆さ 跡へ向けて、検討委員会 行する予定であり、その しいことと思います。平 れることは、大変すばら を図り、多くの人々が訪 た場合、その史跡公園化 瓦塚が国史跡に指定され た大変重要な遺跡です。 瓦塚は常陸国分寺造営や 調査をしたいと考えます の範囲の確定に向けて、 た。引き続き、瓦塚窯跡 の地下式の登り窯と、製 発掘現場の見学会な 大変意義深いことで

ものにして、農産物の直

売所や瓦の博物館等を併

となる史跡公園のような

て、八郷北部地区の拠点 います。この瓦塚につい

設するなど、賑わいのあ

てはどうかと思います。 る人が行き交う場所にし

学校の社会科の現地研修 さらに、この遺跡を小中

パートにするなど、定期

史跡から国指定史跡への

について。また、県指定 塚遺跡の発掘調査の成果

現在行われている互

問

格上げが可能かどうか伺

その他の質問事項 上曽トンネル進捗状況

えか伺います。

と思いますが、どうお考 れ遺跡の価値も高くなる うにすれば、周知が図ら 的に子供たちが訪れるよ

発掘調査では、 地域包括支援センター

県指定史跡「瓦塚」の 史跡公園化について

地域活性化 まちおこし施策につい

どのように宣伝 • PR活動を行うのか

各種イベント 使を任命し、 当市も観光大 ます。そこで 大につながり



[~] 部 のぶ **延**

をブランド化し、価値を 自立を目指し、地域の特 が産出されます。これら います。当市は自然環境 ちおこし事業を展開して る独自の地域づくり、ま 厳しい社会環境の中で、 に恵まれ、豊富な農産物 性を生かした多種にわた 今や多くの自治体が また、今はま 販路の確保・ ップや消費拡 のイメージア ことは、商品 報を発信する り、多くの情 伝の時代であ さにPR・官 拡大を図る。 する。同時に 高め特産品と

と考えます。

民館・記念樹植栽推奨と ●BRT事業●東地区公 その他の質問事項 と思いますが、どうお考 でPR活動を行っては、

アップにもつながること 遇や丁寧な説明によるP 組みを加速させていきた 販売の実現に向けた取り 参加と、インターネット 上げ、物産展や各地のイ 関と連携した組織を立ち の取り組みを進めていま 用したパンの商品化など ないと考え、お菓子やス 市もこうした地域間競争 的に広がっています。当 けた取り組みとして全国 R活動が地域のイメージ ベントなどへの積極的な 策として、来年度、関係機 す。販路の確保・拡大対 小麦の新品種、米粉を活 に乗り遅れることができ 化は、地域の活性化に向 から、検討していきたい は、お客様への優しい接 いと考えます。観光大使 イーツの特産品化、パン 地場産品のブランド



しまだ さ と こ **嶋田佐登子**

思います。告発が可能か えることは最低条件だと とは切り離し、違反者に えたとき、許可、不許可 をしていただけないかと を行わずに建物を建築す かわらず、所定の手続き 問 為を厳しく縛ることので また、このような違反行 る委員会等の立ち上げ、 の徹底化、事前に調査す の情報提供及び事前協議 再度、農業委員会で協議 対してペナルティーを与 いうことです。今後を考 の違法行為に際し、 るという、今回の大雅荘 対策として、担当課同十 ます。また、今後の抑止 していただけないか伺い した違反者に対して告発 番言いたいのは、こう 市が指導したにもか 私が

> の考えを伺います。 を強く望みますが、 きる条例等をつくること

ではあると思います。 とについては、関連法令 の判断を仰ぐことは可能 も、何らかの形で裁判所 中で、この判例があって ただ今後、時代の流れの 裁判例を覆すような条例 は、過去に出された最高 事案に対しての条例化等 員ご提案の、こういった なげたいと考えます。議 法令違反の未然防止につ 今後も監視対策を実施し、 制の強化を図りながら、 おり、関連部署の連携体 たっての情報の共有化が の実務研修及び対策に当 強化が求められているこ 農地転用許可事務の機能 ていきたいと思います。 質な場合は告発を検討し の件についての告発は行 はできないと判断します。 による対抗措置について 大変重要になると考えて いません。今後、特に悪 農業委員会は、今回

増築工事における違法行為について 障がい者支援施設

期日前投票手続きの 間素化について



かず ゆき **和 幸**

心理的負担が減り、事務

問

現在、

ぬま沼 きないか、伺います。 が、それに向けて調整で と思います。4月には統 手続きもスムーズに進む 地方選が予定されます

の不在者投票より手続き

期日前投票は、

従来

ので、その割合も全国的 が大幅に簡素化されたも

なお、障がい者の方々へ 検討したいと思います。 地方選に間に合うように として取り入れたいと思 率アップにつながるもの を図りたいと考えます 投票環境のさらなる充実 るなど、できるものから おり、その結果を反映す 省で検討会が設置されて の配慮については、総務 くするなど、4月の統一 はスペース的に無理なの います。現在の入場券で に反することなく、投票 の記入については、法令 における宣誓書の自宅で ご提案の期日前投票 用紙そのものを大き

のアクセス道路

出しますが、普段行き慣

けない理由を記入して提 宣誓書に投票日当日に行 期日前投票の場合には、

に増加しています。この

れない投票所で職員の見

その他の質問事項

と思います。投票所での の記入場所の指定はない ました。 法令には宣誓書 自治体があることを知り 自宅で記入して持参する 面に宣誓書が印刷され、 んな折、投票入場券の裏 か多く寄せられます。そ など大変だったという声 手が震えて字が書けない ている前では、緊張して

に親しむまちづくり●準●防災・防犯・防犯・政犯員

慮として導入できれば、 記入に戸惑う方々への配



関

あきら 昭

また、周辺の駐車場の整 通してほしいと思います。 設していく形でも、 にできないなら、逐次建

里山学校の発展のために 道B8438号線の改良 が自由に出入りできる環 は、どうしても大型バス ありません。今後の朝日 を来たす状況に変わりは も大型バスの通行に支障 が、この工事が完了して 工事が進められています 体育館下の市 8324号線、 将来的にどう と思います。 県道の市道B ことから、旧 にするという するのか明確 ればならない 境を造らなけ 結ぶ市道B8 ンから最短で フルーツライ 判断したいと考えます。 用状況の推移を見ながら

その他の質問事項

今、中学校の統合が検討

び施設整備

・土砂災害警戒区域等の ・土砂災害警戒区域等の

に全部をすぐ ます。予算的 について伺い 拡幅する計画 468号線を

ぜひ

事や市道B8468号線 備は、朝日里山学校の利 考えます。駐車場等の整 見込まれる状況を踏まえ が開通し観光客の増加が はありません。将来的に 現在のところ拡幅の計画 市道B8324号線は、 により大型バスの進入が 事を行うものです。これ 多額の工事費が見込まれ り、当路線全線の拡幅工 する必要は十分にあると ると、道路の拡幅を検討 は、(仮称)朝日トンネル 容易になると考えます。 たため、現在の隅切り工 の拡幅を検討しましたが の工事を計画するに当た **彌計画も併せて伺います** 市道B8438号線

同時に取り組まなければ

ならないことであり、習

都心から子育て世代を石

岡に呼び込む人口誘致の

環として欠かせない

問

教育環境の向上は、

らいたいと思いますが、 どうお考えか伺います。 魅力として立ち上げても けて行う授業は、子ども と思います。習熟度に分 各学校に働きかけ、ある があると感じます。この にとって大きなメリット 応える1つの施策になる 熟度別クラスは、それに 意味、石岡の教育環境の 習熟度別クラスの検討を

習熟度別クラスを導入しては 教育行政について ゃす **泰** _{みち}道 うなスケールメリットを



_{むら}村 かみ **上**

り入れるという石岡の姿 ない新たな教育環境を取 生かした教育、今までに きたいと思います。 勢を、ぜひ示していただ

学習を実施したところで 童・生徒の学習内容の理 指導したいと思います。 す。これからも学級数や 数の研究会で、習熟度別 す。11月の吉生小での算 を行う方法などがありま てコース別に分けて授業 年の複数クラスを解体し しては、1クラスをコー の1つです。 学習形態と 分けて授業を行う指導法 学年を複数の学習集団に 解や進度状況、 った方法で取り組むよう 教師の人数等の条件に合 ス別に分ける方法や、 心等に応じて、クラスや 習熟度別学習は、 興味·関 児

政●観光行政 その他の質問 ●人口減少対策●福祉行

きくすることで、このよ るというのではなく、大 数が少ないから一緒にす される中、ただ生徒の人



関東平野のすばらしい土 私たちの石岡市は、

中核都市を目指すため、 携して広域という形もで り、これは近隣の市と連 を早急に進めるべきであ 保存について伺います。 思いますが、その復元・ きると思いますが、どう 地とするために複合的な また、石岡を文化の発信 するのかといったら、や とき、何を石岡の目玉に また、これからを考えた 尚が、自然、歴史と文化の 自然に恵まれています。 っぱり舟塚山古墳群だと 人型文化センターの建設 国府であったこの石 霞ヶ浦と筑波山の大 ぐち **ロ** やま **山** あきら 晟 それが学習され、相互に 墳群は大切に保存してい 舟塚山、愛宕山古墳等は 舟塚山古墳群の保存につ きたいと考えます。また、 その文化の発信をソフト もありなかなか難しい部 センターの建設は、相手 きたものです。そういう かなければならない、石 ので、そういう点でも古 この近辺にはないものな に向けて進めています。 の面で積極的に進めてい になりますので、現在は 非常に多額の財源も必要 た、現実的に大型文化セ 分があると思います。ま 的な取り組みによる文化 と認識しています。広域 信することは重要である 中で、石岡市の文化を発 域特性として構築されて 交流することによって地 いては、管理計画の策定 ンターの建設となれば、

い間、先人たちに育まれ

しても事故が多くなりま 暮れになると、どう 世き ぐち **ロ** ただ **忠** 罗男 日取りまとまりましたの たが、その同意書が、先 要望する。」とのことでし 意が得られれば、新年度 望をしていました。県は 以前から、県に整備の要 県道の一部区間について の整備箇所として予算を は、歩道がないことから、 歩道用地の地権者の同 交通事故が発生した

ました。地元では、前々 の県道で死亡事故が起き ことを証明しているわけ そこが危険であるという すが、市内においても、 です。10月には柿岡地内 くさんあります。これは、 事故が多発する場所がた 通安全対策について いうことで対 ような安全対 その後、どの いましたが、 策を要望して から危険だと などが頻繁に 故、死亡事故 市内の交通事 ます。また、 いるのか伺い 策を計画して 対応をしています。

いて伺います 改善対策につ と、それらの その他の質問事項 公金の納付窓口拡大

石岡市の

歴史と文化の活力ある

まちづくりについて

お考えか伺います。

文化というものは長

産と考えています。

発生する場所

岡市にとっての大きな財



や谷 いげ **重** つか **塚**

関心を寄せていますが、

きな影響を与えるものと をはじめ産業や地域に大

国策的な課題であり、そ

②地産地消は、地域農業

の動向を見守っています。

いち

①この問題は、農業

県道等に多く存在してお に分散して発生していま 市道が6回で、広い範囲 道、県道がそれぞれ2回 り、また、死亡事故は国 は、交通量が多い国道や 街路灯の設置を予定して の看板を設置し、併せて 現場付近に事故多発注意 整備の要望をしたいと思 で、早々に、改めて歩道 の設置等で、事故防止の 交通安全の看板や街路灯 す。市ではカーブミラー います。道路の危険箇所 います。また市としても 国の中、立ち上がる方々 の方々、今日の農業の開 地産地消の取り組みにつ 平洋戦略的経済連携協 は大変厳しい状況です。 問 ップが必要と思いますが に対する補助のバックア いて。③耕作放棄地や游 の考えについて。②地元 定)構想参加に対する市 が言及したTPP(環太 強い元気な農村、明るい 本市も国策に頼ることな ために必死で頑張る農家 て。④食料、農業を守る 休農地等への対応につい 活性化に努める観点から 農産物の消費拡大を図り りません。そこで、①国 農村を目指さなければな く、独自の農政、足腰の 農業を取り巻く環境

石岡市の

農業振興策について

どうお考えか伺います。 善等の取り組みを総合的 みたいと考えます。 ③農 あり、新規就農者の確保 生産力の維持と農家経営 努めたいと考えます。 効果的なバックアップに ながら、さらに有効かつ 補助・支援制度を活用し 補償制度など、国や県の と考えます。④戸別所得 体験農場としての活用、 新たな作物の普及、観光・ 地集積や畑の活用を促す 数を増やすことに取り組 援、高齢者の野菜づくり や定年退職者への機能支 の向上のため大変重要で に進めなければならない の普及など、生産者と品 その他の質問事項 方で圃場周辺の環境改 一石岡市の観光振興策

市営住宅の建設及び 人居について



しま 島 たか **孝**

世と 元

うち、立地条件等が特に 現在の方法では選考委員 替え等の新規市営住宅の の管理運営として、 したいと考えます。 から、見直す方向で検討 の負担も大きいことなど ては、毎回、苦慮しており 答 入居者の選考につい

どうお考えか。また近年 5%程度では、家賃の支 ります。より公平にとい や抽選による自治体もあ の半数以上という状況か 母子家庭の方が入居希望 けるべきと思いますが、 払いが大変な若い方が、 また、部屋が空くのが年 う点からも、ぜひ検討す 選びますが、申し込み順 考委員会で応募された 出について、本市では、選 なら、何らかの制限を設 ん。市民ニーズを考える 人居することができませ る必要があると思います。 万々の状況等を考慮して 市営住宅入居者の選 検討したいと考えます。 用等、具体的な検討をし 整備計画については、建 う、子育て世帯の優先入 助努力による住宅のステ 優れる団地は、入居者が の1DKなど型別供給を 際には、少人数世帯向け 要があり、また整備する て均衡ある計画とする必 た上で、市内全域におい たいと考えます。今後の 居制度とあわせて検討し ップアップが図られるよ の公平化と、入居者の自 組みを導入し、入居機会 て替え対象団地の跡地利 定期間で入れ替わる仕

その他の質問事項

向けの部屋も併設すべき

新築の際には少人数

と思いますが、どうお考

館●国府公園駐車場他中学校統合計画●市民会・学校給食の配送●小・



やま 山

問 えますが、小学校では、 触れることは、郷土愛に 年のうちに地元の歴史に ないとのことです。低学 間は、ほとんど割いてい 地元の歴史についての時 いろいろな面で重要と考 前には近隣の史跡などに つながると思います。以 歴史を学ぶことは、

ぜひ実施して と思います。 を聞きました。 けたという話 行き説明を受 これは必要だ

< 伺います。ま るとのことで ろな方法があ して、いろい 寺の復元に関 分寺·国分尼 どうお考えか と思いますが いただきたい 国衙·国

歴史と文化の りについて

だきたいと思います。同

取り組みを強化していた るために、ぜひ対外的な する。全国的に認知され のではなく外向きに発信

様に、ご当地ゆるキャラ

り組みについて伺います。

され、また現在、学校敷 ころ困難と考えます。来 地や寺院として機能して 必要とされることが予想 取り組みを継続していき も各学校、地域に即した 学習、また、現地見学等 ことをねらいにした地域 出かけ地域の人々と触れ 学校では、まち探検等に 継ぎ、発展させていく思 学校低学年時に郷土の歴 答ご指摘のとおり、 の復元は、多額の費用が たいと考えます。国衙等 実を図っています。 を実施するなど学習の充 する誇りと愛情を育てる 努力を学び、それを受け 史や地域の方々の功績や いることから、現在のと いて調べ、地域社会に対 尽くした先人の働きにつ 合ったり、地域の発展に 大変重要と考えます。各 いを育てていくことは、 今後

られています。B級グル

コミにも大きく取り上げ

1グランプリなどマス

メは食べ物一つでまちお

について伺います。B級 ますが、本市の取り組み 能性のあるものだと思い こしができる、非常に可

内の方だけを対象にする クルメについては、地域 知された用語であり、B

数年来のブームで広く認

問

B級グルメは、ここ

調査したいと考えます。 訪者が見て楽しめるよう な形のあるものが可能か

●中心市街地活性化につ その他の質問事項

効果について伺います。

をしたいと考えます。 の1つとして、調査研 域活性化のための振興策

新しい事業展開と、その

マスコットを使った

思われるので、今後、

利用した新事業展開について B級グルメ・ゆるキャラ等を

だ 田 まさ ふみ **文** 池

とする動きが活発化して て、 す。B級グルメやゆるキ 援していきたいと考えま ンド事業の展開などを支 る、いしおか恋瀬姫ブラ つけイメージを定着させ リジナルブランドとして 恋瀬姫を活用し、統一オ す。キャラクター事業と なげていきたいと考えま から、そうした活動の中 など大変好評だったこと トの際、ししカレー、 います。当市でもイベン 済効果などが見込めると ャラなどを活用した事業 石岡の逸品に付加価値を が中心となり、いしおか しては、石岡商工会議所 して、地域の活性化につ から石岡市の商品を発掘 いとん、ししのくし焼き 当市のPR効果や経 まちおこしをしよう B級グルメを活用し す

早急なエレベーターの設置について

JR石岡駅構内と自由通路への



こ まっ ヵ ょ こ **小松美代子**

自由通路へのエレベ

問

石岡の元気を考えた

ターの設置が義務付けら 000人以上の駅にはエ の要望があります。バリ すが、駅を利用される 橋上化が進められていま 以前予算がつきましたが、 れています。橋上化の課 レベーターやエスカレー アフリー法にも乗降客5 万々からは、「駅構内の かと思います。石岡駅の 事業は立ち消えになった ズアップされる中、この 駅周辺整備事業がクロー ーターの設置について、 **啰線橋にぜひエレベータ** -を設置してほしい」と

組んでおり、完了すれば ち合わせてはいません。 付けに相当の費用がかか 調整が難しく、また、取り 設エレベーターの設置は、 業と認識しています。仮 備の中でバリアフリー化 ただきたいと思います。 しばらくの間ご理解をい ー化が実現しますので、 ーの設置などバリアフリ ベーター、エスカレータ 自由通路や構内へのエレ 本年度から本格的に取り 石岡駅周辺整備事業は、 ろ、そういった考えは持 ることから、現在のとこ 配慮などJRとの協議・ 工事の際の鉄道運行への は早急に取り組むべき事 を図る考えであり、これ がありますが、駅周辺整 の要望は、大変強いもの 路へのエレベーター設置 石岡駅構内と自由通

> 場合、石岡の顔である駅 て歴史を感じさせる玄関 の漂うまちづくりによっ して、また、西口は文化 いまちづくりの玄関口と 西が結ばれ、東口は駅前・ を橋上化することで、東 上・六軒線に伸びる新し 東ノ辻線が真っ直ぐ村 口と、両面を

石岡駅と駅前・東 しいまちづく また、駅舎の のと思います りができるも 完成時には駅 て伺います。 が、駅舎の整 備計画につい

れると思いま かなり利用さ 抜け道として 狭あい道路は は開通できず 東ノ辻地区の

その他の質問事項

託業務 保育所●ゴミ収集車の委 ・第2

どうお考えか伺います。

交渉すべきと思いますが、

統一●市議選の公費負担P交渉反対●水道料金の 策●市有地の管理●TP

前・東ノ辻線

それとして、構内のエレ 題はありますが、それは

その他の質問事項 新型インフルエンザ対

ーターの設置をJRと



野野

えか伺います。 路幅員を確保するといっ 住民に対する配慮として す。開通するまでの間 た補助的な対応が必要だ 車がすれ違える程度の道 と思いますが、どうお考

ができるかどうか検討し 中の道路について、拡幅 として、飛行場跡の真ん また、補助的な幹線道路 あいな道路はセットバッ ことから、周辺地域の狭 年度内の完成を目指して 年度に実施設計、平成26 の協議を行っており、来 ど基本的な事項について 駅舎や駅前広場の形状な えます。現在はJRと、 性の向上を図りたいと考 交通結節点としての利便 バリアフリー化を行い、 前広場、自由通路などの 画に基づき駅舎、西口駅 たいと思います。 の完成には時間がかかる 中心市街地活性化基本計 ク事業による整備を行い、 います。駅前・東ノ辻線 駅周辺整備事業は、

持ったすばら

野野 ż T おか **出**

されていると思えません 場なども、まだまだ整備

が、どうお考えか伺いま

山学校等を活用したフル らのアクセスも容易にな 問 す。食事をする場所が無 を、フルーツライン沿線 事のとれるような道の駅 性化の考えについて伺い ーツライン沿線地域の活 す。そこで、フラワーパ ていただきたいと、地元 ります。筑波山へ訪れる トンネルが開通すれば、 が予定される(仮称)朝日 ます。また、農業者、商 では大いに期待していま 観光客を石岡市へ誘客し 常磐道土浦北インターか に建設しては、と考えま 大型観光バスで来ても食 **業者の収益確保のために** ーク、ゆりの郷、朝日里 平成25年3月に完成

樹園、 る農産物直売所、食堂、 周辺の観光施設や観光果 期待されます。この機会 ではないかと考えます。 図ることで対応できるの トイレ等の施設の充実を は、フラワーパークにあ ものであり、それとは別 めて今後、調査研究する ついては、設置場所も含 の整備等を図っていきた の提供や、観光交通手段 わせた周遊観光メニュー を有効に活用するため、 の観光客が訪れることが スが整備されると、多く の完成により交通アクセ に、観光バス等に対して いと考えます。道の駅に (仮称)朝日トンネル 観光資源を組み合

有害鳥獣捕獲について道路行政について

その他の質問事項

いのは、一番のネックに

なります。トイレ、駐車

市の考え方について

朝日トンネル完成後の

◎議案第4号 一般会計補正予算(第5号)

コンビニ収納・精神保健福祉 業について

池 \blacksquare 正 文

り組みをお願いします。 も毎年20名程度の方が命 利便性の向上に向けた取 税者が納めやすいよう、 の事業の内容について伺 税の未納者に対する徴収 の厳しい経済情勢の中、 より効果のある啓発活動 むべきことと思います。 の問題は家族や地域、職 なことだと思います。こ を落とされる、大変不幸 とのことですが、本市で について、自殺予防啓発 また、精神保健福祉事業 と思いますので、より納 ことは、大変良いことだ います。コンビニ収納に を納めていただくことが 公平さから考えても、税 ていると思います。税の 加委託料について、 **大事ということから、こ** 定の効果が認められる なかなか難しくなっ コンビニ収納機能追 社会全体で取り組 答

の内容について伺います と思いますが、この事業 を実施していただければ

代を計上しています。 するものです。今回の補 地域にあった対策を実施 が造成した基金を活用し、 祉事業は、国費により県 となります。精神保健福 ものでした。これを来年 限内に限って利用できる 付書は現年度のみ、納期 その他チラシ作成の用 パンフレット5000 催事等で配布する啓発用 る講演会の講師謝礼、各 正は、3月上旬に計画す の読み取りに要する費用 機能の追加、バーコード にするもので、システム 納付書が作成できるよう しても利用できる再発行 ぎたものや納税額を変更 4月から、納付期限を過 していますが、現行の からコンビニ収納を実施 当市では平成20年度

関 忠 男

·般会計補正予算(第5号) りますが、 問 化する事業がここ数年あ 併せて、経済対策関係の り入れた理由について。 とのことですが、本市で いて。また、他市ではこ 補助金の趣旨・目的につ 補助金を活用して行う事 トロールを民間委託した ティアでは難しい夜間パ れを活用し、市民ボラン 補助金等を利用して予算 業と、補助事業として取 緊急雇用創出事業費 こうした臨時 の考え方につ 活用して事業 的な補助金を いて、伺いま に取り組む際

す。

金で県が造成 国からの交付 出するため、 くされた方の 離職を余儀な が厳しい中で、 用·失業情勢 金は地域の雇 雇用機会を創 答 この補助

●議案第84号 —

ています。 り組む事業について充て までの期間に集中して取 に雇用を創出するための 応し、取り組むためにお 度ごとに事業配分に応じ 名分の、2事業になりま 管理業務に従事する方1 内道路等の点検及び維持 前の状況調査のための交 料として、朝日トンネル 機会を創出・提供するも 用までの短期の雇用就業 創出事業は、離職を余儀 組む事業に対して補助が 県あるいは市町村が取り 事業であり、 願いするものです。緊急 通量調査員2名分と、市 やスマートICなど開通 は、企画データ調査委託 のです。補正予算の事業 なくされた方の、次の雇 あるものです。緊急雇用 雇用創出事業は、 て、弾力的、 す。今回の補正は、各年 した基金をを財源として 平成23年度 機動的に対 短期的

●議案第97号

区域外道路(小美玉市道)の 路線認定の承諾について

小 松 美代子

12・5メートルとあるの ます。例えば、幅員が 出された場合、対応の窓 らの道路改修の要望等が 問 って安全な道路が建設さ うのではなく、住民にと れる道路だと思いますが で、当然、歩道が設置さ 口がどこになるのか何い 後に小井戸地区の方々か されるわけですが、建設 処するよう要望します。 れるよう、市としても対 石岡市はノータッチとい 小美玉市が建設するから て建設され、そして管理 るものと思います。この 小井戸地区の方々にも大 新設される路線であり 議決後、小美玉市道とし 路線については本市での **後利便性の高い道路にな** (仮称)栗又四ケ線は

市が合併特例債を活用し て整備する(仮称)栗又四 この路線は、 小美玉

> ます。 市が行うこととなってい 現時点においては小美玉 す。管理の方法について を求められているもので 定により、区域外道路、 道路法第8条第4項の規 メートルが、 トル。このうち約675 ルで幅員が約12・5メー 延長は約2360メート ケ線であり、全体の計画 のただし書きの前文で、 は、道路法第16条第2項 いて、石岡市議会の議決 定の承諾をすることにつ 小美玉市道として路線認 、地内を通ることから、 石岡市小井



その他の質問事項

業・直接還元解消対策支がい者地域生活支援事ー一般会計補正予算(障

を審査しました。なお、「審査結果」に示す各語の意味は、次のとおりです。 平成22年第4回定例会では、皆さまからご提出いただいた次のような請願・陳情

継続審査 ……

·引き続き次期定例会までの期間に審査する場合。 ·右記以外のもの。 の可能性も見込める等と判断したもの。 ・請願・陳情に示された願意が妥当で、かつ、実現

択

平成22年 託した請願・陳情 委員会へ審査を付 定例会で議題とし、 第4回

める陳情 において、 元的に指名頂けるよう求 不者発注の指名競争入札 地元企業を優

優先する」という考え方 見られますが、「地元を みが指名されるケースが において、他市の業者の 務に関する指名競争入札 計・補償調査等、 よう要望します。 地元企業を指名する 石岡市の測量・設 委託業

> 低いのでは、との意見が あえて採択する必要性は 先する条文が定められて す する者は無く、不採択と 採決では、本陳情に賛成 出されました。その後の 規程にも、地元企業を優 の指名業者選定に関する 指名も考えられる」「市 総務企画委員長報告の要旨 ある意味執行権に及ぶ」 いる」といった点から、 技術的な面からの業者 審査では、「陳情内容が べきものと決しました。

TPPの参加に反対する ***********

審査結果 不採択

要旨 考えます。以上のことか 業と地域経済、 いて、 提出を求めます。 加入に反対する意見書の 連携協定(TPP)」の ら「環太平洋戦略的経済 自給率を向上させる方向 する政策と決別し、食料 食糧をさらに外国に依存 撤廃されれば、日本の農 に大きく踏み出すことと に与える影響は甚大です。 いま、求められることは、 例外なしに関税が 重要な農産品につ 国民生活

陳情と同趣旨の要望が、 業が盛んであること。本 ること。米余りの中、 農協からも提出されてい 市民経済委員長報告の要旨 審査では、石岡市は農

状を踏まえ、日本の農業 決しました。 との意見が出され、全会 立たないとの考えから くなること。これらの現 らに安価な米の輸入では 合意形成がなければ成り は消費者、生産者、国民の 日本の農業が立ち行かな 意見書の提出は妥当」 致で採択すべきものと

審査結果

*********** 統合中学校の通学環境の **詮備と安全対策を求める**

明中学校の存続を希望し 設など、ここに至っては 提とした規模での校舎建 現状、さらには統合を前 状況や校舎が仮設である ますが、市の厳しい財政 要旨 多くの方々が、

審査結果

考えます。 なく、苦肉の決断をせざ 将来の統合もいたしかた るを得ない状況にあると

①通学路の整備と安全対 ことを要望します。 が課題となることから、 境の整備や安全対策など 子どもたちのため、 統合となれば、通学環 次の

②中学校生活に即したス ③廃校となる学校の有効 利用 クールバスの運用

ちの安全・安心を最優先 整備については願意妥 と協議をして進めてもら 学環境の整備と安全対策 護者の方々は統合後のこ いたい。安全な通学路の し、関係部署でしっかり は重要であり、子どもた とを心配している。」「通 での統合となるため、保 教育福祉委員長報告の要旨 八郷地区の場合、広範囲 審査では、委員から、

第4回定例会で可決し、 書は次のとおりです。 関係機関へ送付した意見

すべきものと決しました されました。その後の採 当。」といった意見が出 決では、全会一致で採択 意見書名 ■送付先 環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)の加入に反対す 内閣総理大臣 内閣総理大臣, 総務大臣, 地方経済の活性化策を求める意見書 文部科学大臣 他 地方財政の充実を求める意見書 衆議院議長,参議院議長, 内閣総理大臣 新たな経済対策を求める意見書 衆議院議長, 参議院議長, 内閣総理大臣 他 米価下落への緊急対策を求める意見書 参議院議長, 内閣総理大臣 他 衆議院議長, 尖閣諸島沖における中国漁船衝突事件に関する意見書 参議院議長, 内閣総理大臣 他 衆議院議長, 選択的夫婦別姓制度の導入に反対する意見書 参議院議長, 内閣総理大臣 他

当する部門をもっていて、それぞれが、市の業務内容の調査や、議案と請願・陳 情の審査などを行っています。ここでは、各委員会の活動内容をご報告します。 ●石岡市議会には、 4つの常任委員会が置かれています。委員会は、 それぞれ担



総務企画委員会

斉調査の結果について 、郷地区未調査家屋の

12月13日の当委員会で

棟で、 象となった家屋が877 見が出されました。 委員からは、調査義務の 税になったとのことです。 を2年目の本年で調査を 3年の計画だったところ 報告がありました。適正 屋の一斉調査について、 に協議するよう求める意 や方策について今後十分 履行に向けた体制づくり 地調査の実績は、 終えたとのことです。現 調査を行うもので、当初 **真撮影データを基に現地** に課税するため、 八郷地区の未調査家 約668万円の課 課税対 航空写 査を行いました。 ースの確保」、「太陽光発 「学年ごとの多目的スペ 柿岡中学校校舎改築工事 ジ基本設計について、

教育福祉委員会

工事の基本設計について 仮称)柿岡中校舎改築 当委員会では、(仮称)

備」、「授業の準備や生徒 たメディアセンターの整 ピュータ教室を一体とし とでした。校舎の特徴と 師ステーションの設置」、 との交流の場としての教 ような配置になるとのこ をほぼ別々に確保できる ドは野球場とサッカー場 を建築し、また、グラウン を取り壊すことなく、並 しては、「図書室・コン 行して使いながら新校舎 工法としては、 現校舎

教育委員会からは、今

ました。 電の検討」等が挙げられ

考えて取り組んでもらい あり、学校全体の景観を 環境整備は非常に大切で 源・配管等の事前整備。 が設置できるよう、 機の設置。将来エアコン れました。 の検討。各教室への扇風 応の多目的トイレの配置 たいという意見等が出さ 委員からは、 身障者対

ちに、より良い教育環境 移っていきたいとの説明 が提供できるよう、 がありました。 順位を決め、実施設計に 総工事費の枠内で、 された意見等を踏まえ、 後学校及び当委員会で出 当委員会は、子どもた 優先

9 27 日 防犯カ 要望しました。

その後の会議では、 執

市民経済委員会

いて調査 防犯カメラ整備事業につ

くりの一つとして、多く 図るため、防犯カメラを での犯罪の防止・抑止を の市民が利用する駅周辺 設置するものです。 実施しました。この事業 ついて所管事務の調査を に防犯カメラ整備事業に 当委員会は、 安全で安心なまちづ

映像、記録方法について 確認をしました。 メラの設置箇所と、その 現地調査では、

ち駅周辺での自転車盗難 メラ設置及び管理に関す 報告と、「石岡市防犯カ が多発しているとの現状 行部から、街頭犯罪のう

> 犯カメラなど機器へのい されました。また、「防 場の方が死角が多いので 弁がありました。そこで、 等を含め検討し、早急に 回の実施と業者への委託 など、今後の管理方法に び機器等のメンテナンス 雷の際のチェック体制及 たずら等の対策、停電や きるため、今後検討して 執行部は、 はないか」との質問に、 線橋を向いているが、反 設置したカメラは人道跨 委員からの、 カメラの運用や管理に る要綱」に基づいた防 対応が整い次第、 定めていきたい」との答 ついて」の質問には、「巡 4台までカメラが増設で 対側の東口交通広場駐車 いきたい」との答弁がな いて説明がありました。 、報告するよう執行部に 「録画機器は 「駅東側に 委員会

●都市建設委員会

況について | 日併特例債事業の進捗状

12月10日に開催した委

して調査をしていきます。

えているとのことです。 ました。上林・上曽線 残る用地の取得を進め までに3名の方から約 村上・六軒線に向かう約 駅前・東ノ辻線について 来年度は、引き続き用地 強の用地を取得しており 約し約1万平方メートル これまでに20名の方と契 現在、用地取得を進めて 状況について調査を行 活用した道路整備の進 員会では、合併特例債を いきたいとのことです。 用地を取得し、引き続き 1500平方メートルの 取得に努めており、これ 備区間として、現在、用地 200メートルを優先整 は、市役所前の通りから から工事に入れればと考 の取得と、県道側のほう す。美野里・八郷線は、 ツライン東側区間の工事 おり、来年度には、フル に着手したいとのことで